

平成28年度医学部入学定員の増員に係る各大学の増員数、取組の概要

(※)「都道府県」欄は、奨学金を負担する都道府県。大学の所在県と異なる県には下線。

○ 地域枠 (9大学28人)

大学名	平成27年度定員	平成28年度増員計画		平成28年度定員(計画)	平成28年度増員計画 教育内容の概要
		都道府県(※)			
[国立]					
筑波大学	132	8	茨城県8	140	地域定着プログラムの着実な実施、地域クリニカルクラークシップの受入れ施設の増加、地域医療機関への指導医の配置による地域医療教育の充実等に取り組んでいる。また、水戸市等県内各地の医療機関に大学の教育拠点を形成することにより、地域医療に従事する医師数の増加、診療内容の充実、医師のキャリア形成支援等を行っているが、本年度は教員数や若手医師の派遣数を増加し、更なる機能強化を図っている。
長崎大学	121	2	長崎県2	123	1年次から講義、臨床実習、ワークショップ等を通して地域包括医療・ケアの実際を学ぶ体系的なカリキュラムを提供しており、5年次では離島を含む地域病院での実習を必須としている。平成27年度には実習先に壱岐を加え、地域病院の受け入れ先を拡充し、地域医療現場での少人数教育を実現させたことで今後も質の高い指導を行う予定。また、医師不足が深刻で初期臨床研修のマッチ率が非常に低い県北部での臨床実習を計画している。
[私立]					
埼玉医科大学	126	1	埼玉県1	127	低学年から、障害者・高齢者医療を担う地域の関係施設における早期体験実習、地域医療・チーム医療に関する講義・実習(地域基盤型専門職連携教育)等を行い、臨床実習では、外部施設で実際の地域医療を経験する。平成28年度入学者からは、新カリキュラムを導入し、更に充実した臨床実習、および1年生から段階的に実施する行動科学、社会医学教育を通して、地域医療、プロフェッショナルリズムを理解した優れた臨床医の育成を目指す。
順天堂大学	127	3	埼玉県3	130	埼玉県の地域枠学生は、本学独自の地域枠学生のためのカリキュラムを策定し、小児科・産婦人科・救急・地域医療の各診療科での実習、6年次には将来の進路となる地域医療等の現場における診療を体験し、初期臨床研修に繋がる学生インターンシップ実習を行う等、6年間を通じた実習を実施する。また、地域枠として大学を卒業した研修医からの報告会等の開催により、地域医療の現状やキャリアパスについて情報交換や指導を行う。
帝京大学	118	2	静岡県2	120	平成27年度より臨床実習の一環として、学生は、原則、板橋区と市原市(各1週間)の地域医療実習を行い、地域医療の仕組み、地域医療機関や医師会の役割、多職種連携によるチーム医療、地域特性による医療需要の多様性などの理解を深める。一方で、同実習の指導者を対象に地域医療実習に関するFDを実施し、臨床実習での指導方法・評価方法などを共通認識し、地域臨床実習における教育指導の強化を図っていく。
日本医科大学	114	2	千葉県1 静岡県1	116	地域医療の向上とそれに携わる医療人の育成を目指し、1、2年次には早期臨床体験として大学付属病院、地域医療施設及び障害者支援施設、特別養護老人ホーム等での実習を行っている。3年次に東京都医師会や千葉県内の家庭医の協力を得て、地域医療、在宅医療等についての講義を行っている。高学年では地域医療実習が必修及び選択で行われる。このために臨床医学教育協力施設の認定を進め、一層の充実化を図っている。地域枠学生は別途、地方自治体における実習の機会も設けられている。
東海大学	115	3	静岡県3	118	へき地医療に従事した経験のある教員(医師)による、地域医療の実態に関する講義やへき地医療の実情を検証する「へき地医療の実態」等の開講。臨床実習では「秦野伊勢原医師会コース」「学外市中病院コース」「地域医療コース」を開講し、開業医や市中病院における地域医療の実態や、離島・へき地の診療所における地域医療の実態を学ぶ。これらの科目を通じて地域医療に従事する医師としての心構えや知識・技術の修得を図る。
愛知医科大学	113	2	愛知県2	115	1年次に県内の医療機関で地域医療現場の実際を学び、2年次からは心身障害者施設、老人保健施設にて地域の福祉・介護・医療への理解を深めると共に、協力病院の医師に密着し地域医療・へき地医療を担う医師に必要な技術や考え方を身につける実習を行っている。今年度からは、地域枠学生に対する更なる実習の充実のために指導体制をより強化し、大学病院及び市中病院等の産婦人科、小児科において臨床見学及び実習を実施している。
藤田保健衛生大学	115	5	愛知県5	120	地域医療に対する熱意と使命感を涵養させる目的で、1～3年次は夏季休暇を利用して1週間に亘り、3年間同じ地域の小病院やへき地診療所を拠点にフィールドワークを行い、地域社会における医療の現状を学ぶ「地域実習ー地域特性と地域医療ー」プログラムを構築。また、4～5年次「臨床実習」や6年次「選択制総合医学」では、地域医療の担い手である家庭医や中核病院等で地域医療を学ぶことで、6年間を通じたプログラムとした。
合計			28		

○ 研究医枠、歯学部振替枠 : 増員なし